

九度山町 (和歌山県)	ほんまもん資源		資源分類					指定・選定・認定等	
	世界遺産『高野山』 真田幸村の隠れ里、そば		農林水産	産業技術	歴史	伝統文化	芸能芸術	自然環境	ランドマーク
地域づくりの取り組みの特徴・PR		弘法大師が真言宗を開創した聖地・高野山参詣の要所であり、また、真田幸村がかつて隠棲し、再起を誓った地でもある。慈尊院・丹生官省符神社・高野山町石道という3つの“世界遺産”と真田庵などを核に、官民一体となった観光名所づくりを積極的に展開している。また、新たな観光資源として“そばづくり”に着目し、「歴史」と「食」をベースにしたよ魅力溢れる観光地をつくろうとする取り組みも始まっている。							

位置図		ほんまもん資源の概要			
位置図		特徴(ほんまもん潜在能力度)			
	独自性	資源の歴史・文化	<p>★世界遺産 【慈尊院】816年弘法大師が高野山開創に際し高野山参詣の要所にあたるこの地に表玄関として伽藍を草創し、一山の庶務を司る政所、高野山への宿所、冬期避寒修行の場所とした。また、弘法大師の母が讃岐国から高野山を訪れたが、女人禁制のため入山を許されず、わが子の近くにと慈尊院に住むも亡くなり、大師は母のために弥勒堂(御廟)を造り木造弥勒菩薩坐像(国宝)を安置した。それ以来、慈尊院は「女人高野」とも呼ばれ親しまれている。 【丹生官省符神社】弘法大師が慈尊院を開創した時、その守り神として地元ゆかりある丹生都比売・高野御子の二神を祀り、その後、巖島二神、天照、八幡、春日の三神を合わせ祀り七社明神となった。 【高野山町石道】高野山へ通じる東西南北から七つの道「高野七口」のうちの、表街道(約20km)の道で、平安時代には木の卒塔婆が1町(約109m)ごとに建てられたが傷んだため、鎌倉時代に高野山遍照光院の覚きょうらにより、花崗岩(30cm角、高さ3m)の町石を高野山大塔から慈尊院まで180基、また、大塔から奥の院まで36基を完成した。</p>	写真・図等  弘法大師  真田幸村  慈尊院(世界遺産)  慈尊院木造弥勒菩薩像(国宝)  高野山町石道(世界遺産)(歴史の道百選)(日本の道百選)(県朝日・夕日百選)  丹生官省符神社(世界遺産)  丹生官省符神社本殿(重要文化財)  真田祭  丹生官省符祭  椎出鬼の舞	
		資源に関連する人物伝	<p>【弘法大師】高野山に真言宗を開創し、九度山をその表玄関として政所を置いた。 【真田幸村】戦国時代の最後の武将。善名称院真田庵は真田幸村が隠棲していた場所に建っている。 【松山常次郎】九度山出身の実業家、政治家(衆議院議員)で、九度山の発展に尽力した。</p>		
		資源に関連する歴史的行事	椎出鬼の舞(県無形民俗文化財)、真田祭、花盛祭、傘鉾、えびすのお渡り、丹生官省符祭 他		
		永続性	保全・継承への取り組み		“指定・選定・認定”等の登録、高野山町石道語り部の会、九度山町町なか活性化協議会、財団法人九度山町柿の里振興公社の活動
		流通性	マスメディア登場経歴		NHK、民放各種番組 他多数
希少性	明確な特徴	弘法大師が真言宗を開創した聖地・高野山参詣の要所			
	地域限定	真言密教の根本道場・聖地高野山への表参道、高野山の寺領支配の拠点、真田幸村ゆかりの地、松山常次郎発祥の地、日本のヘレンケラー大石順教尼ゆかりの地			

九度山町 (和歌山県)	ほんまもん資源	資源分類						指定・選定・認定等
	世界遺産『高野山』 真田幸村の隠れ里、そば	農林水産	産業技術	歴史	伝統文化	芸能芸術	自然環境	ランドマーク

源を活かした地域づくりへの取り組み状況等		
【活動団体名称】【活動目標】	【実施事業・取り組み】【今後の実施事業】	【取り組みの推進体制】【課題】
<p>【活動団体名称】 九度山町町なか活性化協議会</p> <p>【活動目標】 ■地域内の移動に電車とケーブルカー(公共交通)を利用し、「世界遺産の環境保全」に貢献しながら「悠久の歴史に触れていただける」高野山と九度山を歩いて巡るエコロジーで楽しく新しい旅を提案する。</p>  <p>パーク&ライド(無料駐車場)</p>	<p>【実施事業・取り組み】 ■パーク&ライド ■語り部と出かける歴史散歩 ■九度山まちなかマップ作成 ■九度山まちなか案内板設置</p> <p>【今後の実施事業】 ■名物づくりとして「そば庵」。本物のそばを栽培して売ることを目指しており、「出石のそば」と匹敵するものにしたい。観光地として、名物の食があれば、リピーターが増加に繋がると考えている。 ■姉妹都市の長野県上田市との国替え事業として、そば職人を呼び、町民にそばを教えてもらう。 ■「真田そば」については、組織づくりはまだ。上田市から専門家を呼んで農地をみてもらう。 ■上田市より職人を呼んで、まずは、公社が先にまちなかに店を出し、高野山観光の団体客の昼食として出すことを予定している。その後、こだわりの個人経営の店を2~3軒つくる方向で取り組んでいく。 ■平成21年度に講師を呼んで研修し、そば打ちの技術を取得。 ■そば栽培については平成21年度~24年、遊休農地活用する。 ■職が少ないため、「そばづくり」で生計を立てられるように産業振興を図り、定住人口を増やし、人口増につなげたい。 ■高野山へのルートトイレ設置、そばも含めて全て県との連携でやっていく。</p>	<p>【取り組みの推進体制】 ■20年4月14日に設立。九度山町、九度山町商工会、九度山町九度山区、南海電気鉄道株式会社、九度山町まちなか魅力アップ実行委員会、和歌山県(企画部総合交通政策課、伊都振興局)で構成。振興局の政策コンペで「パーク&ライド」の導入を決め、低炭素化社会づくりと高野山の活性化をからめてスタート。 ■予算は和歌山県と九度山町の負担金で運営。 ■HPも立ち上げており、周遊マップやイベント情報、パーク&ライドの情報提供も行っている。 ■「まちなか魅力アップ実行委員会」は、事業展開している組織であり、地域住民のボランティアで運営。委員は37名、うち事務局は6名あたり、リタイアした団塊世代、60歳以上の方が参画している。平成20年3月にボランティアを町内の人に公募募集した。 ■地域応援団として商工会会長が、町石造語り部の会にも参加し、年間1500人の案内をしている。 ■資金面は町と県、活動も今のところ行政主導。 ■実行委員会で、六紋銭のプリンターをひとつ3000円のところを1500円で販売したところ、200個売れた。 ■神戸大学の小野寺先生の助言、アドバイス、研修を行い、まちなかでフィールドワークしている。 ■まちづくりのワークショップ(住民参加)を実施し、九度山統一ロゴ検討中。ブランドづくりで意識改革を図っている。真田の六紋銭(武士の戦、三途川渡るのに必要なお金)を考えている。</p> <p>【課題】 ■町及び県としても財政が厳しく、モデル事業として予算をつけて欲しい。 ■やる気のある地域、モデル地域には厚く支援をして欲しい。10年一昔が3年一昔に変わっており、スピードをもって次の手を打つことが必要。</p>

資源を活かした地域づくりへの取り組み状況等		
【活動団体名称】【活動目標】	【実施事業・取り組み】【今後の実施事業】	【取り組みの推進体制】【課題】
<p>【活動団体名称】 高野山町石道語り部の会</p> <p>【活動目標】 ■「紀伊山地の霊場と参詣道」として世界遺産登録された、弘法大師が切り開いた参詣道『高野山町石道』全域で、麓の慈尊院から山上の大門までを案内する。</p>  <p>町石道ウォーキング</p>	<p>【事業実績・取り組み】 ■案内コース例 ・2時間迄(慈尊院周辺、丹生都比売神社周辺) ・2~4時間迄(慈尊院~丹生都比売神社、矢立~大門) ・4~6時間迄(慈尊院~矢立、慈尊院~上古沢駅(笠木峠経由)、上古沢駅~大門(笠木峠経由)、丹生都比売神社~大門) ・6時間~(慈尊院~大門(高野山町石道踏破コース)) ■会員の研修、相互理解、町石道の保全のため、定期的に会員によるウォーキング</p>	

九度山町 (和歌山県)	ほんまもん資源	資源分類						指定・選定・認定等
	世界遺産『高野山』 真田幸村の隠れ里、そば	農林水産	産業技術	歴史	伝統文化	芸能芸術	自然環境	ランドマーク

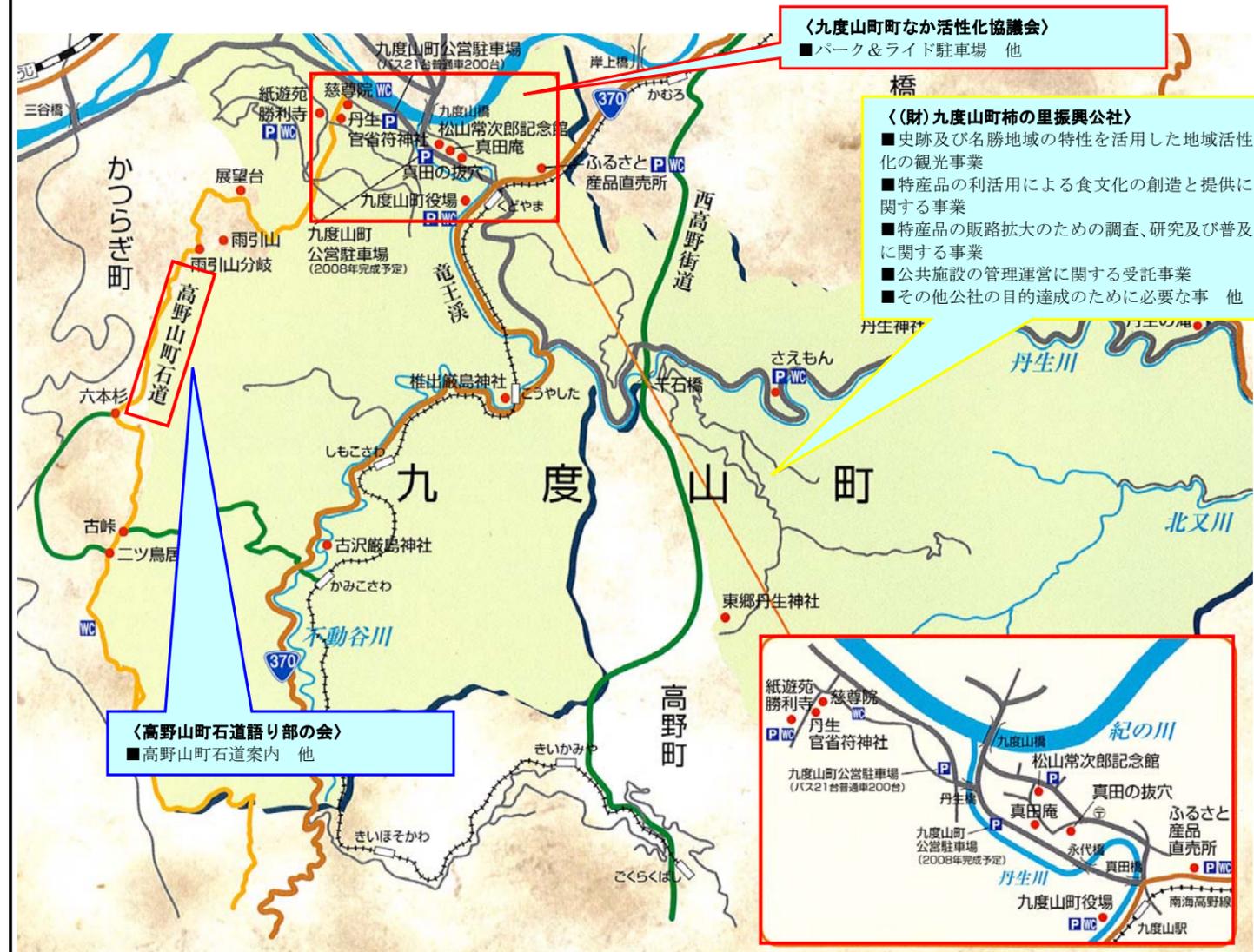
資源を活かした地域づくりへの取り組み状況等		
【活動団体名称】【活動目標】	【実施事業・取り組み】【今後の実施事業】	【取り組みの推進体制】【課題】
<p>【活動団体名称】 財団法人九度山町柿の里振興公社</p> <p>【活動目標】 ■九度山町の振興計画に沿い、地域経済発展と活性化を図る為、豊かな地域資源と観光資源を活用するとともに、住民のコミュニティ活動と都市生活者との交流活動を推進し、住民の生活文化向上及び福祉増進に寄与する。</p>	<p>【実施事業・取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 史跡及び名勝地域の特性を活用した地域活性化の観光事業 ■ 特産品の利活用による食文化の創造と提供に関する事業 ■ 特産品の販路拡大のための調査、研究及び普及に関する事業 ■ 公共施設の管理運営に関する受託事業 ■ その他公社の目的達成のために必要な事業 ■ 体験事業『柿の木オーナー事業』…H19年度75本、1,839千円(前年度と同本、売上高で4千円微増) ■ 地元産品直売所事業…H19年度来店客11,336名(前年度と横ばい)、売上額27,818千円(前年度比△1,167千円) ■ 頒布事業…H19年度1,942千円(全国版ふるさと小包による「九度山町の富有柿」として産直販売、農林水産省主催の農林水産祭(東京晴海)、長野県上田市(姉妹都市提携)の大収穫祭等のイベント参加等。 ■ 宣伝普及事業…世界遺産(慈尊院、丹生官省符神社、高野山町石道)、真田庵等数多くの文化財や自然美豊かな景勝地とキャンプ場のPR。5月3～5日の真田祭開催(近隣他府県から多数の観光客誘致)。新たな試みの『大収穫祭 IN 九度山』開催(11月10、11日)し九度山町特産富有柿を中心に各種イベント実施(多くの観光客誘致、「九度山の富有柿」PR)。南海電鉄(株)とのタイアップ事業、毎日放送主催オーサカキング、堺市堺まつり等に参加(来場者に世界遺産並びに町内観光地、特産品等PR)。 ■ 記念館事業(松山常次郎記念館開館(H18年5月))…7月より平山郁夫画伯ゆかりのグッズ販売。入館者年間1,968名。グッズ売上92千円。 <p>【今後の実施事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 史跡及び名勝、地域の特性を活用した観光事業 ■ 特産品を利活用した食品文化の創造と提供 ■ 特産品の販路拡大のための調査並びに販売事業 ■ 公共施設の管理運営受託 	

その他

<p>【観光】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 平山郁夫画伯の奥さんの親戚の松山常次郎の記念館。商店通りに面して、平成19年にオープン。 ■ 観光の町として、産業の育成をミックスして取り組んでいきたい。 ■ 高野山への入山者は年間100万人で、秋が多く、登り渋滞になる。高野山だけでなく、まちの中も散策してもらいたいと考えており、広域観光化を図っていく。 ■ 歴史的資源と観光産業、農業等を結び付けたいと考えている。 ■ 宿泊施設としては、橋本市にビジネスホテルルートインがある。九度山町から高野山への観光客が連泊。 <p>【特産品】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 富有柿の日本一の品質を誇る。 ■ 富有柿は日本一の品質を誇り、収穫祭のPRとしてテレビのプレゼント等も行われている。 ■ 旧清水町では、山椒のシェアが全国で7～8割あり、その山椒を使用したお菓子をカルビーが限定発売した。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 情報発信・食事提供・トイレ・休憩スペースなど道の駅的なものの整備 ■ 団体客に食事提供・情報発信・トイレ・休憩スペースなどを提供できる道の駅を京奈和道の犬野インター周辺に作ってほしい。 ■ バスで来て観光列車に乗り換えるのに橋本駅周辺ではスペースがない。九度山に呼んでここから乗換できるようにできないか。また、団体向け鉄道列車の運行も希望している。
--

九度山町 (和歌山県)	ほんまもん資源	資源分類						指定・選定・認定等
	世界遺産『高野山』 真田幸村の隠れ里、そば	農林水産	産業技術	歴史	伝統文化	芸能芸術	自然環境	ランドマーク

地域づくりの取り組み活動エリア



九度山町 (和歌山県)	ほんまもん資源	資源分類						指定・選定・認定等
	世界遺産『高野山』 真田幸村の隠れ里、そば	農林水産	産業技術	歴史	伝統文化	芸能芸術	自然環境	ランドマーク

地域づくり取り組み組織・団体等の参考データ

名称	構成員(従業員)等人数	創業(設立)年	連絡先・HPアドレス等
九度山町まちなか活性化協議会 九度山町まちなか魅力アップ実行委員会	<ul style="list-style-type: none"> ■会長：岡本章 ■構成団体：九度山町、九度山町商工会、九度山町九度山区、南海電気鉄道(株)、九度山町まちなか魅力アップ実行委員会、和歌山県(企画部総合交通政策課、伊都振興局) 	<ul style="list-style-type: none"> ■平成20年4月設立 	<ul style="list-style-type: none"> ■和歌山県伊都郡九度山町九度山1190番地 ■TEL：0736-54-2019(代表) ■FAX：0736-54-2022 ■http://kaki-kudoyama.com/eco/ ■E-mail kikaku@town.kudoyama.wakayama.jp
高野山町石道語り部の会	<ul style="list-style-type: none"> ■語り部16名 		<ul style="list-style-type: none"> ■和歌山県伊都郡九度山町大字九度山1190番地 九度山町役場産業振興課内 ■TEL：0736-54-2019(代表) ■FAX：0736-54-2022 ■http://www.koya.org/kataribe/
財団法人九度山町柿の里振興公社	<ul style="list-style-type: none"> ■理事長：岡本章 		<ul style="list-style-type: none"> ■和歌山県伊都郡九度山町九度山1190番地の1 ■TEL：0736-54-2019(代表) ■FAX：0736-54-2022 ■http://kaki-kudoyama.com/ ■E-mail kaki@town.kudoyama.wakayama.jp